

## 「草月いけばな展 -咲くや言の葉」

2012年6月7日(木)～12日(火)  
新宿高島屋 11階催会場

いけばな草月流(本部:東京都港区赤坂)は、新宿高島屋にて、草月流第四家元 勅使河原茜の作品と全国から集まった代表作家による個人作を出品する「草月いけばな展-咲くや言(こと)の葉(は)」を開催いたします。



勅使河原茜 作品 (第93回草月いけばな展) 2011年11月

1927年の創流以来、いけばな草月流は「自由」と「革新」をテーマに常にいけばなのイメージを覆す作品を制作し、新たな可能性を切り開いてきました。そして2011年、第四家元勅使河原茜が家元を継承して10年を迎え、5月には東京・青山スパイラルにて個展を開催、また継承後としては初となる関西地区での大規模な展覧会を大阪高島屋で開催し、各界から注目を集めました。2年ぶりとなる新宿高島屋での展覧会では、11の言葉(※)から発想するいけばなを、216名の出品者が発表致します。

(※11の言葉より、一部)

花は美しいけれど、いけばなが美しいとはかぎらない。

花は、いけたら、花ではなくなるのだ。

いけたら、花は、人になるのだ。

勅使河原蒼風「花伝書」より

砂漠が美しいのは、どこかに井戸をかくしているからだよ……

サン＝テグジュペリ「星の王子さま」より

上を向いて歩こう 涙がこぼれないように

歌・坂本九、作詞・永六輔、作曲・中村八大 1961

「上を向いて歩こう」より

ずっと、小鳥と、それからわたし、  
みんなちがって、みんないい。

金子みすゞ「わたしと小鳥とずっと」より

## 草月いけばな展 開催概要

- 展覧会名 草月いけばな展 -咲くや言(こと)の葉(は)
- 開催日程 2012年6月7日(木)～12日(火)
  - ・前期 2012年6月7日(木)～9日(土)
  - ・後期 2012年6月10日(日)～12日(火)
- 開会時間 10時～20時  
※ただし9日(土)、12日(火)は18時閉場予定
- 入場料 当日券 800円(税込) ※15歳以下の方は無料
- 展示会場 新宿高島屋 11階催会場
- 主催 財団法人草月会
- 一般の方からのお問い合わせ 財団法人草月会 事業部事業課 Tel:03-3408-1156

(以下に勅使河原 茜の言葉を記します)

「目で見えぬものを、いけよ。

目で見えぬものが、心の中にたくさんある。」

草月流初代家元・勅使河原蒼風がこう語るように、いけばなとは、目には見えない心を「かたち」にすることです。そして、言葉というものも、私たちの心にあるおもいを汲みとり、かたちにするための器であると言っていると思います。今、私たちが切実に求めているのは、モノではなく、目には見えないけれど確かにここに存在する誰かの「おもい」に深くふれ、寄り添うことではないかと思っています。このたびの展覧会は、11 の言葉から響てくるおもいを、いけばなで表現しようとする試みです。言葉と花といけ手の心が共鳴し、会場全体をみずみずしいパワーで満たします。ひとりでも多くの方が、この創造空間に身をゆだね楽しんでくださることを心から願っています。

### ● 勅使河原茜(てしがはら あかね)プロフィール

1960年に第三代家元で映画監督の勅使河原宏の次女として生まれる。祖父は初代家元の蒼風(そうふう)、叔母の第二代家元・霞からはいけばなの手ほどきを受けて育つ。多くのアーティストが絶え間なく出入りする芸術的環境の中で薫陶をうけた茜は、「自由な創造」を大切にする草月のリーダーとして、「いけばなは決して堅苦しいものではなく、現代を生きる私たちの身近な表現手段であることを多くの人たちに伝えたい」と、さまざまな空間で作品を発表し、新たないけばなの追究に意欲を見せている。さらに、いけばなを通じて子どもの感性を培うために「茜ジュニアクラス」を開講し、指導に力を注ぐ一方で、舞台美術をはじめ様々な分野に活躍の場を広げ、また、ダンサー、ミュージシャン、書家など他分野アーティストとのコラボレーションにも積極的に取り組むなど、みずみずしい感性で敏感に時代をとらえた独自の世界を築いている。2011年には家元継承10年を記念し、東京・青山の『スパイラル』において自作陶器にいける個展を開催。また、2012年には家元継承後には初となる関西での大規模な展覧会を大阪高島屋で開催し、大好評を博した。

<ご取材について>ご取材をご希望される方は下記 広報部までご連絡ください。

尚、会場・作品の撮影につきましては高島屋様への事前申請が必要となります。撮影をご希望される方は、併せて広報部までご連絡ください。

<本件に関するお問い合わせ先> 財団法人草月会 広報部 井川、ハッ橋

TEL. 03-3408-1158 FAX. 03-3405-4947 E-mail. pr@sogetsu.or.jp